

進路だより



スタートにあたって

これから皆さんは、中学校生活最後の1年を過ごし、自分自身の「進路」について考え、決定していくことになります。その道のりをサポートする、3学年副担任の進路係です。この「進路だより」などを通じて、大切な情報を随時お伝えしていきます。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

進路学習とは？

進路学習とは、皆さんの「夢」を実現させるための学習です。まずは、自分自身と向き合うことから始めてみましょう。

1. **得意なこと、長所に目を向ける**（それが夢の種類になります）
2. **苦手なこと、短所も受け入れる**（そこはあなたの「伸びしろ」です）
3. **「こんな自分になりたい」という目標を持つ**
4. **粘り強く、あきらめない心を持つ**
5. **困ったときは、一人で抱えず相談する**



進路に関する連絡について

今年1年間、進路に関する重要事項が次々と発表されます。情報の聞き逃しや提出物の漏れがないよう、以下の点に注意してください。

- **学活の時間を大切に**：特に朝・帰りの学活では、重要な連絡や案内をします。申込締切を過ぎてしまうことがないように、集中して聞きましょう。
- **「期限」と「丁寧さ」**：2学期以降、出願時期が近づくと「進路希望調査」などの重要書類が増えます。期限を守ることはもちろん、一文字ずつ丁寧に記入することを今日から心がけてください。
- **家庭での共有**：配布されたプリント類は各自で大切に保管し、必ず保護者の方に見せて確認してもらおうにしましょう。

普段の生活を大切にしよう

進路実現の土台は、日々の生活にあります。

- **授業を第一に**：まずは何よりも、毎日の授業を大切にしてください。1・2年生の復習は、夏休みが終わるまでに1回目を終えるのが理想的なペースです。
- **生活リズムを整える**：落ち着いた生活習慣が、学習の質を高めます。生活が整えば、苦手な教科にもじっくり向き合う心の余裕が生まれます。
- **粘り強さを持つ**：大切なのは、どんな時もあきらめない姿勢です。あきらめずに取り組むことで、皆さんの可能性はどこまでも広がっていきます。

親子でしっかり話し合いをしよう



進路の希望は、本人の意志だけで叶うものではありません。ご家族の理解と協力があって、初めて実現するものです。義務教育を終え、新たな一歩を踏み出す過程では、親子で意見が食い違うこともあるかもしれません。そんな時こそ、お互いの考えをじっくり聞き、理解を深める時間を大切にしてください。

- **2学期末の最終確認に向けて**：最終的な進路の方向性は、2学期末の三者懇談で確認します。それまでに、ご家庭で納得のいくまで話し合っておきましょう。
- **保護者の皆様へ**：近年の状況により、紙面でのやり取りが増えています。大切なお知らせがお手元に確実に届くよう、お子様への積極的なお声がけとご確認をお願いいたします。

進路希望調査を配布しました。

進路希望調査は、今日が1回目、7月の期末懇談前に2回目を予定しています。このような機会を使って、親子で進路について話し合いをしてほしいと思います。

最後に

何か不明な点がありましたら、遠慮なく、担任の先生や進路担当者に相談してください。

(進路担当 ☎011-888-3110)